

外郭団体ミッション遂行評価票

【平成27年度取組結果】

団体名	社会福祉法人 北九州市福祉事業団
-----	------------------

所管課	保健福祉局 総務課
-----	-----------

<p>団体に対するミッション</p> <p>他の民間事業者では取組みが困難な福祉サービスの実施を通じ、本市の福祉サービスの充実に積極的な役割を担う。 また、事業団が持つ多様な専門性を活かし、民間の社会福祉法人等の先導的役割を担う、より質の高いサービスを提供する。</p>

<p>行財政改革大綱における見直し内容</p> <p>平成22年度までに抜本的な見直しを行い、経営健全化を達成していますが、今後も引き続き、長期的に健全な経営を維持するよう努める。</p>
--

ミッションに基づく中期計画

3~5年後に目指す状態	<p>① 再整備後の総合療育センターでの専門性を活かした運営等障害児・者の支援の中心的な役割を担う。 また、団立保育所、児童館、障害児支援施設の連携等専門性を活かし子育て支援の先導的役割を担う。 ② 介護認定審査等公平・公正さが要求される事業について、市と一体となって福祉サービスの更なる充実に取り組む。</p>
-------------	--

主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）						
	H26 実績	H27 目標	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標
総合療育センターの利用者満足度	84.3%	80%以上	84.6%	80%以上	80%以上	80%以上	85%以上
介護実習・普及センターの利用者満足度	99%	80%以上	98%	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
児童館の利用者数	651,601人	617,000人以上	647,406人	617,000人以上	617,000人以上	617,000人以上	617,000人以上
国保特定健診受診者のうち特定保健指導非対象で保健指導が必要な者（区役所対応分）に対する指導割合	47.6%	40%以上	48.0%	40%以上	40%以上	40%以上	40%以上

ミッションの遂行状況の評価（平成27年度）

<p>団体における評価</p> <p>総合療育センターの外来患者数の増や介護実習・普及センターの専門職による研修会参加者の増など専門性を活かしたサービス提供のなか、総合療育センター、介護実習・普及センターの利用者満足度や児童館の利用者数、保健指導割合は目標を達成しており、本市の福祉サービスの充実に貢献できた。 介護・障害認定業務等の公平・公正さが要求される事業の遂行は効率的に行われており、市と一体となって福祉サービスの充実に取り組むことができた。</p>	<p>市の評価</p> <p>総合療育センター等の利用者満足度等、成果目標は達成されており、民間事業者では取組が困難な福祉サービスの実施・充実に繋がっている。また、社会福祉研修所において、社会福祉施設従事者等を対象に、事業団の持つ専門技術を活かした研修を企画・提供して、民間の社会福祉法人等の先導的役割を担うとともに、総合療育センター西部分所の開設に向け、人材確保等の準備を進めるなど、質の高いサービスの提供に努めていると評価する。 経営計画に基づき、人材育成や経営体質改善に取り組んでおり、経営は安定している。</p>
<p>今後の課題及び見直し内容</p> <p>〈今後の課題〉 ① 専門性の継承、及び公平・公正性を担保するための人材の確保・育成 ② 質の高い福祉サービスを維持するため、団立施設の老朽化対策 〈見直し事項〉 ① 実態に合った人材確保・育成計画の確立 ② 老朽化した団立施設の整備計画、及び資金計画の確立</p>	<p>団体への改善指導内容</p> <p>社会状況の変化を受けた社会福祉法人改革や改正労働法などに的確に対応するとともに、引き続き、専門性を確保して、質の高いサービスの提供に取り組むように指導する。また、経営の自立性を高めるための検討を行っていく。</p>

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	—
<p>長期的に健全経営を維持できるよう事業団の経営計画(平成23~27年度)に基づき、人材育成・施設整備等に取り組んだ。</p>	